

第 77 回日本臨床眼科学会

- 日 時** 2023 年 10 月 6 日 (金) ～10 月 9 日 (月・祝)
- 会 場** 東京国際フォーラム (〒 100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1)
JP タワーホール&カンファレンス (〒 100-0005 東京都千代田区丸の内 2-7-2)
- 学会長** 大鹿哲郎 (筑波大)
- 副学会長** 大原睦子 (茨城県眼科医会)
- プログラム委員長** 白井智彦 (国際医療福祉大)
- テーマ** IMAGINE THE FUTURE ～想像の向こうへ～
- 演題募集** 2023 年 3 月 1 日 (水) ～5 月 19 日 (金) 正午
※演題募集の詳細 (募集要項, 発表形式, 言語など) については学会ホームページにてご確認ください
- 参加登録** 事前: 2023 年 3 月 1 日 (水) ～8 月 1 日 (火) (予定)
後期: 2023 年 9 月上旬～11 月 30 日 (木) (予定)
※今回の事前参加登録は, オンラインクレジットカード決済またはコンビニ決済でのオンライン登録のみです。郵便振替登録は行いません。
- プログラム** 特別講演
近藤峰生 (三重大)
高橋政代 (神戸アイセンター病院/ビジョンケア)
- 招待講演
Oliver Findl (Vienna Institute for Research in Ocular Surgery, a Karl Landsteiner Institute, Hanusch Hospital, Austria)
落合陽一 (筑波大・デジタルネイチャー開発研究センター)
- シンポジウム
- ・ IMAGINE THE FUTURE ～ 来るべき眼科のミライを語ろう
 - ・ IMAGINE THE FUTURE ～ 眼科におけるアンメットニーズ
 - ・ IMAGINE THE FUTURE ～ 眼科研究の現状とミライ
 - ・ IMAGINE THE FUTURE ～ 白内障手術の問題点とミライ
 - ・ 角膜内皮疾患とその治療 サイエンスとテクニック
 - ・ 涙液とオキュラーサーフェスの最新知見
 - ・ 超高齢化社会に向けた緑内障診療戦略
 - ・ 緑内障における組織障害検出法: 網膜から視覚野まで
 - ・ 糖尿病網膜症の最新治療とホットトピックス
 - ・ 網膜疾患の初期病態とバイオマーカー
 - ・ ロボティクスを活用した網膜硝子体手術の現状と未来
 - ・ 眼科アレルギー疾患の診断と治療の実践
 - ・ 感染性角膜炎診療の EBM—感染性角膜炎診療ガイドライン第 3 版はどう変わったか?—
 - ・ 屈折異常と調節から考える斜視治療
 - ・ 屈折矯正法の利点・欠点と将来像
 - ・ 眼窩内血管性病変の治療戦略
 - ・ 網膜色素変性症の日常診療の創意工夫—視機能に即した眼科医療を目指して
 - ・ 眼科医と産業医による労働安全衛生マネジメント
 - ・ 眼科医が知っておくべき法律の「もんだい」
- 病医院運営プログラム
- ・ 視覚障がい者の社会参画
- ナーシングプログラム
- ・ コロナ禍におけるワークライフバランス

学会・研究会 ご案内

視能訓練士プログラム

- ・白内障手術前後の視機能評価と管理～quality of vision (QOV) 向上を目指して～
- その他

一般演題（講演・学術展示）、専門医制度講習会、屈折矯正手術講習会、オルソケラトロジー講習会、羊膜移植講習会、インストラクションコース、（一社）日本眼科医療機器協会併設機器展示、各種セミナー（モーニング、ランチョン、イブニング、フェアウェル）、市民公開講座

詳細は随時ホームページにて公開します

ホームページ <https://www.congre.co.jp/77ringan/>

運営事務局 株式会社コングレ（〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング）
Tel. 03-3510-3701 Fax. 03-3510-3702 E-mail: 77ringan@congre.co.jp
お問い合わせは運営事務局へお願いします。

第 56 回眼科臨床病理組織研究会（第 93 回九州眼科学会内）

日 時 2023 年 5 月 27 日（土）午前中
会 場 アクロス福岡（〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1）
演題募集 「第 56 回眼科臨床病理組織研究会」は、「第 93 回九州眼科学会」内のセッションとして開催いたします。眼腫瘍など病理組織の関連した演題を多数お寄せください。なお、参加にあたりましては、九州眼科学会への参加登録が必要です。演題登録・参加登録は「第 93 回九州眼科学会」の HP よりお願いいたします。
連絡先 九州大学眼科内 日本眼病理研究会事務局（〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1）
担当：吉川 洋，沖崎史枝
Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663 E-mail: yoshikawa.hiroshi.152@m.kyushu-u.ac.jp

第 28 回眼病理組織スライドセミナー

日本眼科学会専門医認定試験の B 問題として過去数年間に出题された眼病理関連の問題を中心に解説を行います。

日 時 2023 年 5 月 28 日（日）13:00～16:00（Web ライブ配信あり）
場 所 アクロス福岡 7 階 大会議室（〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1）
会 費 当日登録 7000 円
事務局 九州大学眼科内 日本眼病理研究会事務局（〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1）
担当：吉川 洋，沖崎史枝（okizaki.fumie.435@m.kyushu-u.ac.jp）
Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663

第 10 回日本眼形成再建外科学会学術集会

日 時 2023 年 6 月 3 日（土）～4 日（日）
会 場 北海道大学学術交流館（〒060-0808 札幌市北区北 8 条 5-8-1）
会 長 加瀬 諭（北海道大）
テーマ 眼形成と臨床病理学
プログラム 特別講演「眼瞼腫瘍診療の彷徨と錯誤」大島浩一（岡山医療センター）
教育講演「病原性バシラス属細菌～炭疽菌とセラウス菌～」東 秀明（北海道大）
シンポジウム「眼形成にかかわる他科のトピックス」
参加登録 下記学会ホームページより登録をお願いいたします。
ホームページ <https://convention.jtbcom.co.jp/jsoprs2023/index.html>

運営事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部コンベンション第二事業局 (〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング)
E-mail : jsoprs2023@jtbcom.co.jp
新型コロナウイルス感染症の感染防止徹底のため、事務局はテレワークを実施しております。原則として E-mail でお問い合わせいただきますようお願いいたします。

第 79 回日本弱視斜視学会総会 第 48 回日本小児眼科学会総会 合同学会

会 期 2023 年 6 月 16 日 (金) ~17 日 (土)
会 場 仙台国際センター (〒980-0856 仙台市青葉区青葉山)
会 長 森 隆史 (福島県立医大)
名誉会長 八子恵子 (福島県立医大)
プログラム 日本弱視斜視学会特別講演, 日本小児眼科学会特別講演, 日本弱視斜視学会シンポジウム, (予定) 日本小児眼科学会シンポジウム, 一般演題 (口演・ポスター), ランチョンセミナー, モーニングセミナー, イブニングセミナー, 器械展示・書籍展示
※詳細は、学会ホームページの「プログラム」ページにてご案内
参加登録 追加・当日登録: 2023 年 5 月 15 日 (月) ~会期当日
ホームページ <https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2023/>
運営事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部コンベンション第二事業局 (〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階)
E-mail : jasa-japo2023@jtbcom.co.jp

第 35 回近畿神経眼科セミナー

日 時 2023 年 7 月 16 日 (日) 9:20~16:00
会 場 Web 開催 (<https://bit.ly/3zA8KnT>)
プログラム 日本神経眼科学会認定講習会 木村亜紀子 (兵庫医大)
特別講演 「眼形成外科医が全力で神経眼科を語ってみる」 高橋靖弘 (愛知医大)
「しくみから考える眼球運動—自覚症状と他覚所見」 鈴木康夫 (手稲溪仁会病院)
ミニ教育セミナー
「視神経炎発症後のコントラスト感度測定装置による視機能評価」
「視覚障害を契機に診断に至った 神経核内封入体病 (NIID) の 1 例」
「常染色体優性遺伝性視神経萎縮 (ADOA) の臨床像」
「MOG 抗体関連疾患について」
「当院における甲状腺眼症の診療」
「脳外科からの眼科検査依頼」
「視野障害と自動車運転 ~運転外来より~」
「スマートフォンを用いた新たな回旋測定法」
会 費 無料
演題募集 なし
事務局 兵庫医科大学眼科学教室 連絡事務局 担当: 木村亜紀子
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1 Tel. 0798-45-6462 Fax. 0798-45-6464
問合せ先 千寿製薬株式会社 神戸グループ 担当: 久保田英稔 (E-mail : hidetoshi-kubota@senju.co.jp)
〒650-0047 神戸市中央区港島南町 6-4-3 Fax. 078-777-1002
共 催 近畿神経眼科セミナー 千寿製薬株式会社

第 39 回日本眼循環学会

日 時 2023 年 7 月 22 日（土）～23 日（日）
会 場 奈良県コンベンションセンター（〒 630-8013 奈良市三条大路 1-691-1）
会 長 緒方奈保子（奈良医大）
プログラム 松山賞受賞講演，招待講演（演者：K. Bailey Freund（Vitreous Retina Macula Consultants of New York）），シンポジウム，コメディカルのための教育セミナー，一般演題（口演），学術展示（ポスター），共催セミナー，器械展示 ※詳細は学会 HP に掲載
事前参加登録 2023 年 3 月 8 日（水）～6 月 2 日（金）予定
参加登録料

参加区分	事前登録	当日登録
会員	10,000 円	13,000 円
非会員，企業	12,000 円	15,000 円
コメディカル，研修医，その他※ 1，大学院生※ 2	3,000 円	5,000 円
コメディカルのための教育セミナーのみ※ 3	2,000 円	
懇親会	4,000 円	

※ 1 コメディカル，研修医，その他の区分は，所属長の証明が必要です。

※ 2 学部学生の区分は，学生証の証明が必要です。

※ 3 「コメディカルのための教育セミナー」のみご参加いただけます。

※詳細は学会 HP に掲載

ホームページ <https://convention.jtbcom.co.jp/39jsoc/>
事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン事業共創部コンベンション第二事業局内（〒 541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階）
E-mail：39jsoc@jtbcom.co.jp
*新型コロナウイルスの感染拡大防止のためテレワークを実施中です。ご連絡はメールにてお願いします。

第 21 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

日 時 2024 年 2 月 24 日（土）14：45～18：15
会 場 千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール（〒 560-0082 豊中市新千里東町 1-4-2）
おことわり コロナ禍の状況によってはハイブリッドあるいは Zoom 開催に変更したり，下記の「ワークショップ」が教育ビデオ視聴に変わることがあります。判明次第，案内させていただきます。
プログラム 講演
「瘢痕期未熟児網膜症患者の視機能予後」 遠藤高生（大阪母子医療センター）
「小児斜視弱視の虹彩に注意—緑内障リスクの早期発見」 白井久美（橋本市民病院）
「虐待による頭部外傷に伴う眼底出血の特徴」 森本 壮（大阪大）
「内斜視における手術量と手術効果の奇妙な関係—手術量と手術効果は相関するのか？」 横山 連（大阪総合医療センター）
「ワークショップ：レチノスコピー」全メンバー（下記）
登録料 1,000 円（医師・非医師）
主 催 近畿弱視斜視研究会（遠藤高生，不二門 尚，木村亜紀子，雲井弥生，初川嘉一，稗田 牧，三宅 三平，森本 壮，村木早苗，野村耕治，近江源次郎，佐々本研二，白井久美，菅澤 淳，杉山能子，築留英之，内海 隆，横山 連）（以上 18 名・ABC 順），参天製薬株式会社
事務局 森本 壮（大阪大学眼科 Tel. 06-6879-3456）